

だい き やつしろ し しょう しゃけいかく
第4期八代市障がい者計画

れいわ ねんど れいわ ねんど
令和3（2021）年度▶▶ 令和8（2026）年度



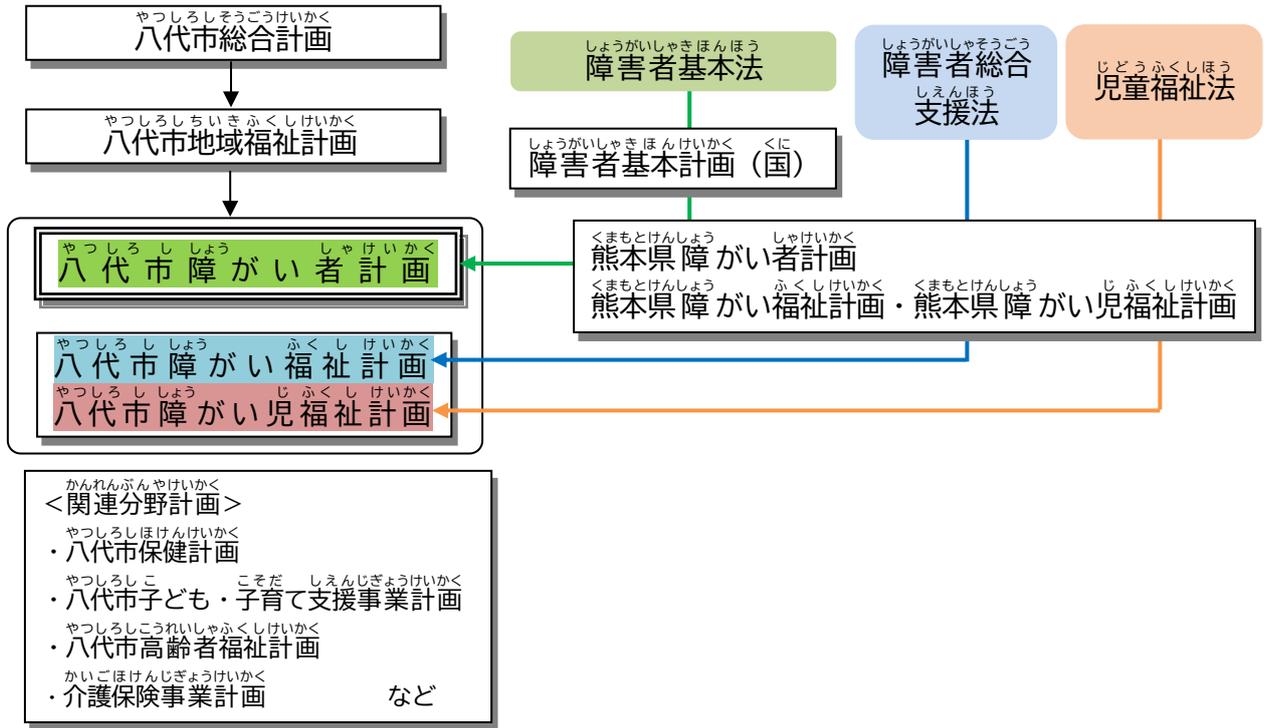
やつしろし しょう しゃしえんか
八代市 障がい者支援課

だれ しょう うむ わ へだ たが じんかく こせい そんちょう
誰もが障がいの有無によって分け隔てられることなく、お互いの人格と個性を尊重し
あ く きょうせいしゃかい じつげん しょう しゃ じりつ しゃかいさんか しえんとう しさく
合いながら暮らす共生社会を実現するため、障がい者の自立と社会参加の支援等の施策
かん きほんてき けいかく しょう しゃけいかく さくてい と く
に関する基本的な計画である障がい者計画を策定し、取り組んでいます。

たび れいわ ねんど けいかくきかん だい き やつしろししょう しゃけいかく さくてい
この度、令和3年度からを計画期間とする「第4期八代市障がい者計画」を策定しま
こんご さまざま ぶんや しさく すいしん
した。今後も、様々な分野における施策を推進していきます。

けいかく いち 計画の位置づけ

◆ じょうい かんれんけいかく こんきよほう 上位・関連計画、根拠法

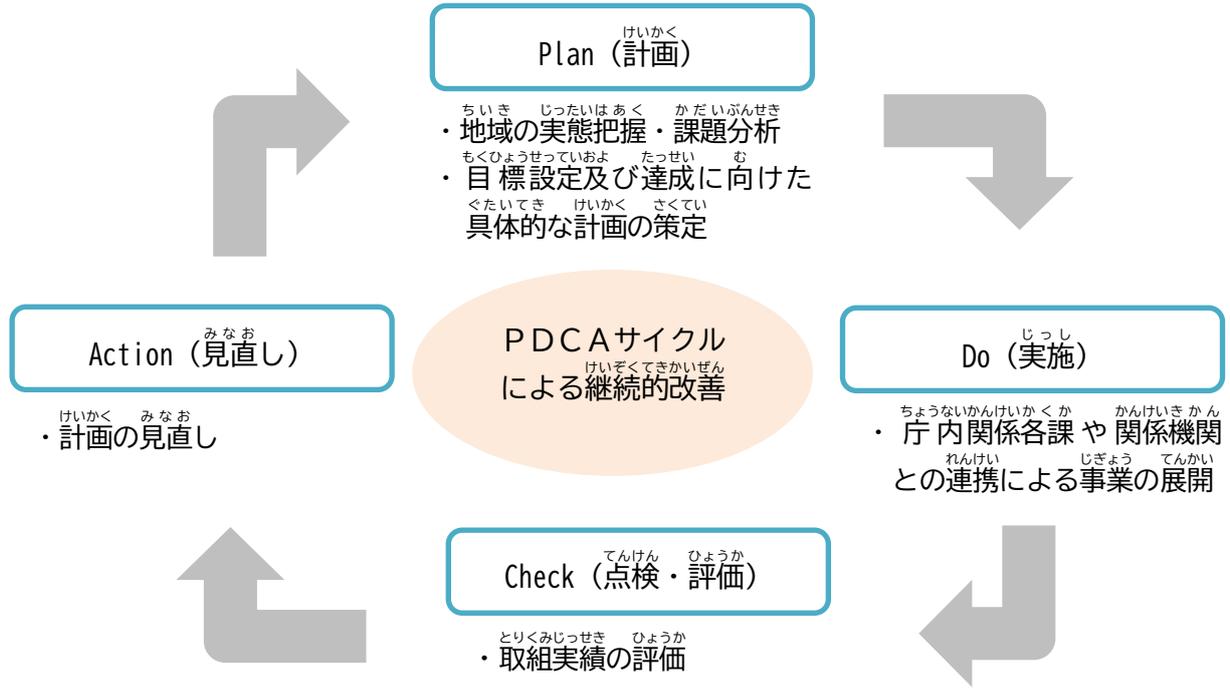


けいかく きかん 計画の期間

ほんけいかく れいわ ねんど れいわ ねんど ねんかん
本計画は、令和3年度から令和8年度までの6年間とします。

	へいせい 29 ねんど 年度	へいせい 30 ねんど 年度	れいわ 1 ねんど 年度	れいわ 2 ねんど 年度	れいわ 3 ねんど 年度	れいわ 4 ねんど 年度	れいわ 5 ねんど 年度	れいわ 6 ねんど 年度	れいわ 7 ねんど 年度	れいわ 8 ねんど 年度
しょう しゃけいかく 障がい者計画	だい き 第3期		だい き 第4期							
しょう ふくしけいかく 障がい福祉計画		だい き 第5期	だい き 第6期		だい き 第7期					
しょう じ ふくしけいかく 障がい児福祉計画		だい き 第1期	だい き 第2期		だい き 第3期					

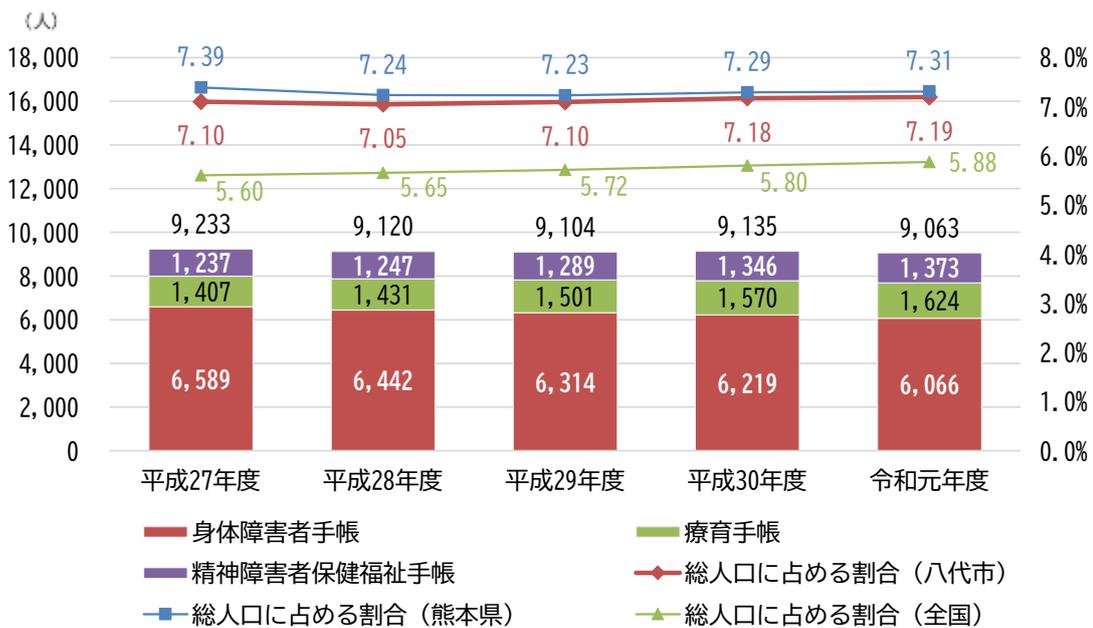
けいかく しんこうかんに 計画の進行管理



やつしろし しょう しゃ げんじょう 八代市の障がい者の現状

- 身体障害者手帳所持者数 → 減少傾向
- 療育手帳、精神障害者保健福祉手帳所持者数 → 増加傾向

◆ 障がい者手帳所持者の推移



資料：八代市：[手帳所持者数] 八代市障がい者支援課 [総人口] 住民登録人口
 全国・熊本県：福祉行政報告例、衛生行政報告例 (各年度3月31日現在)

すがた
めざす姿

ともに支えあい 自分らしく暮らせる
心のかよいあうまち やつしろ

きほんもくひょう
基本目標

い
ともに生きる
ちいきしゃかい じつげん
地域社会の実現

じりつ ちいきせいかつ
自立と地域生活の
かくりつ
確立

じ こせんたく けてい
自己選択・決定と
しゃかいさんかく すいしん
社会参画の推進

ぶんやべつしさく
分野別施策

基本施策	施策の内容
1 地域生活の支援	(1) 地域移行・地域定着への支援
	(2) 在宅支援の充実
	(3) 相談支援体制の充実
2 保健・医療体制の充実	(1) 障がいの原因となる疾病の予防、早期発見
	(2) 保健体制の充実及び医療費等の助成
	(3) 精神保健対策
3 療育・教育の充実	(1) 障がい児の早期療育体制の充実
	(2) 保育・幼児教育の充実
	(3) 学校教育の充実
4 文化・スポーツ・交流活動等の推進	(1) 文化・スポーツの充実
	(2) 交流活動の推進
	(3) ボランティア活動等の推進
5 雇用・就業、経済的自立の支援	(1) 雇用の場の確保
	(2) 就労支援体制の充実
	(3) 経済的自立の支援
6 情報の取得・利用の向上	(1) 情報のバリアフリー推進
	(2) コミュニケーション支援
7 安全・安心な生活の支援	(1) 災害対策の確立
	(2) 防犯・安全対策の推進
8 生活環境の整備	(1) 住宅・建築物の整備
	(2) 道路・公園等の整備
	(3) 移動・交通手段の確保
9 差別の解消と権利擁護の推進	(1) 広報・啓発活動の充実
	(2) 権利擁護の推進
	(3) 福祉教育等の推進
	(4) 行政機関における合理的配慮の推進

けんしょうしひょう 検証指標

ほんけいかく
本計画では、3つの指標により計画のめざす姿の達成状況の目安とします。

けんしょうしひょう 検証指標①	たんい 単位	きじゅんち 基準値	もくひょうち 目標値
		れいわねんど 令和2年度	れいわねんど 令和8年度
やつしろししょう 八代市は障がいのある人が住みやすいと おもわりあい 思う割合 (※「どちらか」というと住みやすい)を含 む。)	%	56.3	62.0

※基準値は、障がい者対象の調査結果より（令和2年7月実施）

けんしょうしひょう 検証指標②	たんい 単位	きじゅんち 基準値	もくひょうち 目標値
		れいわねんど 令和元年度	れいわねんど 令和8年度
しょうしゃ 障がい者サポーター数（累計）	にん 人	1,287	2,500

けんしょうしひょう 検証指標③	たんい 単位	きじゅんち 基準値	もくひょうち 目標値
		れいわねんど 令和2年度	れいわねんど 令和8年度
にちじょうせいかつちいきしょう 日常生活や地域で、障がいのある人に たいむかんしんへんけんさべつかん 対して、無関心や偏見、差別を感じたこ とがある割合	%	30.7	24.0

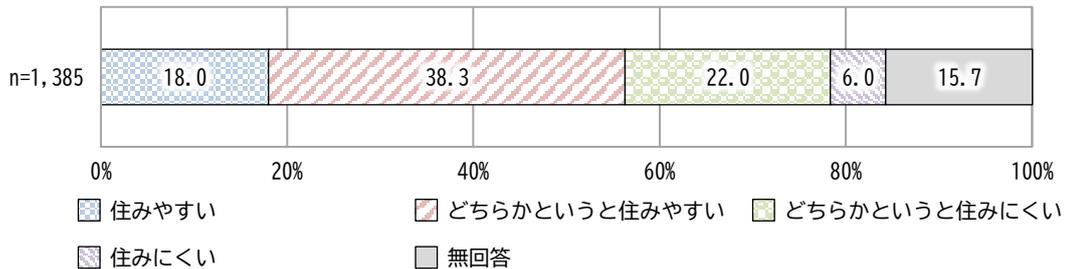
※基準値は、障がい者対象の調査結果より（令和2年7月実施）

◆市民アンケート結果（抜粋）

れいわねんがつじっし
令和2年7月実施

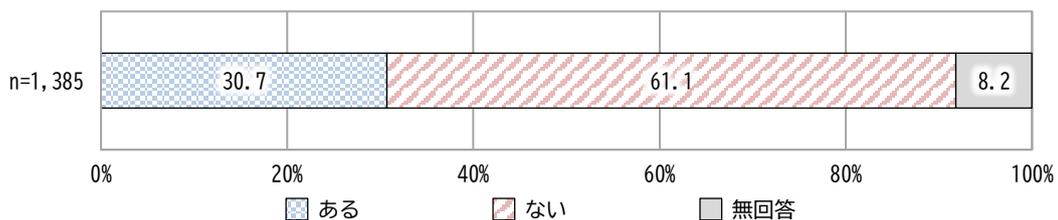
やつしろししょう
○八代市は障がいのある方が住みやすいまちだと思
う割合 56.3%
(住みやすい+どちらかという
と住みやすい)

〈手帳所持者〉



にちじょうせいかつちいきしょう
○日常生活や地域で、障がいのある方
に対して、無関心や偏見、差別
を感じるこ
とがある割合 30.7%

〈手帳所持者〉



けいかく ぶん やべつし さく おも とりくみ 計画（分野別施策）の主な取組

1 ちいきせいかつ しえん 地域生活の支援

げんじょう 現状と かだい 課題	おも かいじょしゃ かぞく ふたん おお かいじょしゃ こうれいか たいおう す じゅうじつ ○主な介助者である家族の負担が大きく、介助者の高齢化への対応、住まいの充実が ひつよう 必要 そうだん しえん じぎょう しょ そうだん しえん せんもんいん ふぞく ○相談支援事業所、相談支援専門員の不足によりニーズがあるのにサービスを受けられ ないケースがある しょう ふくし じんざい かくほ こんなん ○障がい福祉人材の確保が困難
おも 主な とりくみ 取組	しせつにゆうしよしゃ ちいきいこう ちいきていちゃくしえん しょうがいふくし ○施設入所者の地域移行・地域定着支援 ○障害福祉サービス ちいきかつどうしえん じぎょう そうだんしえんじぎょう ○地域活動支援センター事業 ○相談支援事業

2 ほけん いりようたいせい じゅうじつ 保健・医療体制の充実

げんじょう 現状と かだい 課題	しょう じ たい せんもんてき ちりょう おこな いりようきかん すく ilyak ○障がい児に対する専門的な治療を行う医療機関が少なく、予約がとりにくい
おも 主な とりくみ 取組	せいかつしゅうかんびようよぼう しつべい じゅうしよつかよぼう にゅうようじけんしん じゅうじつ ○生活習慣病予防と疾病の重症化予防 ○乳幼児健診の充実 ほけんじぎょう しつべいよぼう けんこうそうだんたいせい じゅうじつ ○保健事業による疾病予防 ○こころの健康相談体制の充実

3 りょういく きょういく じゅうじつ 療育・教育の充実

げんじょう 現状と かだい 課題	しょう じ ほごしゃ しょうらい せいかつ かいじょしゃ さきざき ○障がい児の保護者は、将来の生活や介助者がいなくなるなど、先々における ふあん しんぱい かなかた おお ほごしゃ しえん ひつよう 不安や心配を抱えている方が多く、保護者への支援が必要 とくべつしえんがつきゅう そうかけいこう しょう じどう きょういくかんきょう ば ○特別支援学級のニーズが増加傾向にあり、障がいのある児童の教育環境の場のさら なる充実が必要 そつぎょうご みす きょういくしえん しんろそうだん じゅうじつ ひつよう ○卒業後を見据えた教育支援や進路相談のさらなる充実が必要
おも 主な とりくみ 取組	りょういく む そうだんしえん じゅうじつ ちいきりょういく じぎょう ○療育に向けた相談支援の充実 ○地域療育センター事業 しょうがいじつうしよしえんじぎょう とくべつしえんきょういくそうごうすいしんじぎょう ○障害児通所支援事業 ○特別支援教育総合推進事業

4 文化・スポーツ・交流活動等の推進

<p>げんじょう 現状と かだい 課題</p>	<p>○家族以外の障がいのある人と交流がない理由として「接する機会やきっかけがなかった」という回答が多い→交流機会の充実が求められる</p> <p>○障がいのある人への支援に関心が高いほどボランティア活動への参加意向は高い傾向→ニーズのマッチング、ボランティア活動への支援等の取組が必要</p>
<p>おも 主な とりくみ 取組</p>	<p>○ふれあいフェスタの開催</p> <p>○イベント等における障がいのある人の参加支援</p> <p>○障がい者スポーツ大会の開催</p> <p>○障がい者サポーター養成事業</p>

5 雇用・就業、経済的自立の支援

<p>げんじょう 現状と かだい 課題</p>	<p>○障がい児の保護者からは「就労支援の充実」や「学校卒業後も継続して学ぶことができる場・機会の充実」を求める意見が多い</p> <p>○就労者は障がいに対する職場の理解不足など様々な不安や不満を感じている</p>
<p>おも 主な とりくみ 取組</p>	<p>○障がい者就労支援セミナー等の開催</p> <p>○就労相談及び就労継続支援</p> <p>○各種助成制度の周知</p> <p>○障がい者施設等からの優先調達推進</p>

6 情報の取得・利用の向上

<p>げんじょう 現状と かだい 課題</p>	<p>○福祉情報の入手方法や求める内容は、障がいの特性や年齢により異なることから、情報へのアクセス環境や発信する内容等について、障がいのある人の視点に立て、検討していくことが必要</p>
<p>おも 主な とりくみ 取組</p>	<p>○広報誌等による情報提供</p> <p>○手話奉仕員養成研修事業</p> <p>○ふくしのしおりによる情報提供</p> <p>○コミュニケーション支援用具等の給付</p>

7 安全・安心な生活の支援

げんじょう かだい 課題	さいがいじ とうやく ちりょう ひなんじよせいかつとう ふあん かん ひと すく ○災害時の投薬や治療、避難所生活等に不安を感じている人が少なくない
おも 主な とりくみ 取組	ひなんじよたいおう かくりつ ○避難所対応の確立 ひなんこうどうようしえんしゃひなんしえんけいかく すいしん ○避難行動要支援者避難支援計画の推進 じょうほうでんたつたいせい せいび ○情報伝達体制の整備 きんきゆうつうほう ふきゆうすいしん ○緊急通報システムの普及推進

8 生活環境の整備

げんじょう かだい 課題	しょう たくせい かん さまざま しょう ひと しゃかいさんか すず ○障がいの特性により、感じるバリアも様々であり、障がいのある人の社会参加を進めるため、今後も継続的に環境整備に取り組んでいく必要がある こんご けいぞくてき かんきょうせいび と く ひつよう
おも 主な とりくみ 取組	しりつがっこう か すいしん ○市立学校のバリアフリー化の推進 しょう しゃじゅうたくかいぞうじよせいじぎょう ○障がい者住宅改造助成事業 りよう ほこうくうかん せいび ○利用しやすい歩行空間の整備 じどうしゃうんてんめんきよしゆとく かいぞうじよせいじぎょう ○自動車運転免許取得・改造助成事業

9 差別の解消と権利擁護の推進

げんじょう かだい 課題	しょう ふゆかい おも けいけん ひと すく しみん ○障がいがあることで不愉快な思いや経験をしたことがある人が少なくなく、市民の障がいのある人に対する理解も十分ではない状況 しょう ひと たい りかい じゅうぶん じょうきよう ○障がいのある人に対する不当な差別や社会的な障壁がなくなるように、相互理解や啓発活動等を継続的に取り組んでいく必要がある けいはつかつどうとう けいぞくてき と く ひつよう ○サービス利用手続き時の各窓口の連携のあり方や公共施設における案内表示の方法など、引き続きサービス向上に向けて取り組んでいく必要がある りようてつづ じ かくまどぐち れんけい かた こうきょうしせつ あんないひょうじ ほうほう しょう ひ つづ こうじよう む と く ひつよう
おも 主な とりくみ 取組	こうほうしどう こうほう けいはつ しゅうち ○広報誌等による広報・啓発・周知 せいねんこうけんせいど しゅうち ふきゆう ○成年後見制度の周知・普及 がっこう しょう りかい ふか ○学校における障がいへの理解を深める きかい かくほ 機会の確保

はっこう やつしろし けんこうふくしぶ しょう しゃしえんか
発行 八代市 健康福祉部 障がい者支援課

〒868-8601 熊本県八代市松江城町1-25 tel. 0965-35-0294 (直通) fax. 0965-33-4279

E-mail syofuku@city.yatsushiro.lg.jp HP <http://city.yatsushiro.lg.jp>